



サステナブルなプレミアムブランド構築— サステナブルなグローバルモータースポーツ強化

対象となるBridgestone E8 Commitment

Energy

Ecology

Emotion

ブリヂストンモータースポーツ活動は、タイヤメーカーとしての「原点」です。1963年の第1回日本グランプリから始まり、FIA世界選手権における最高峰であるF1®参戦など様々なレースに挑戦しながらグローバルへ拡大し、23年に活動60周年を迎えました。これまでの「挑戦」で磨かれた「Passion for Excellence」、技術力、モノづくり力、ブランド力、人財は、プレミアムタイヤビジネスの基盤となりました。特にブランドへの貢献は大きく、ブリヂストンをグローバルプレミアムブランドへ押し上げる原動力となりました。

24MBPでは、サステナブルなグローバルモータースポーツ強化と連動し、ブリヂストンをプレミアムブランドから、ブリヂストン／ENLITENで構築する「サステナブルなプレミアム」ブランドへ進化させていくことで、価値向上を支えていきます。ブリヂストンは、すべての一人ひとりにとっての「最高」を支え続け、モビリティの未来になくてはならない存在となることを目指していきます。

サステナブルなプレミアムブランドへ：

Passion to Turn the World

「世界を変えていく情熱」

記念すべき60周年のタイミングで、モータースポーツに懸ける情熱を再確認し、サステナビリティを中心据え、活動を進化させる決意を、新メッセージ— Passion to Turn the World、「世界を変えていく情熱」で示しました。ブリヂストンがモータースポーツを通じて、レースを楽しみ、勝つことに

こだわり、「極限へ挑戦」し、イノベーションを加速させていく情熱、さらに、仲間と共に持続可能なモビリティ社会を支えていくという情熱を表現しています。このサステナビリティへの取り組みを含めた、新たな「自ら極限へ挑戦する」姿・情熱を、ステークホルダーの皆様に示していくことで、信頼・共感の醸成を図っていきます。サステナブルなプレミアムとしての価値を認めて頂いた上で、エリア別のビジネス戦略と連動しながら、価値向上へ繋げていきます。

レースに懸ける情熱。
それは、絶対に勝つという情熱。
諦めず、何度もやり直すという情熱。
頂きを目指し、最高のパフォーマンスを発揮する情熱。
極限に挑戦し、どんな限界をも突破する情熱。
すべての瞬間で、断トツを追い求める情熱。
世界中の人々にインスピレーションを生む情熱。
仲間とともに新たな道を切り拓いていく情熱。
かけがえのない地球を守り抜く情熱。
あなたの最高を支える存在であるために。
モビリティの未来になくてはならない存在であるために。
私たちブリヂストンは、
モータースポーツに限りなき情熱を注いでいく。
これまでも。そして、これからもずっと。

PASSION
TO TURN THE
WORLD

BRIDGESTONE

サステナブル化をいち早く推進

サステナビリティ価値創造を、サステナブルなグローバルモータースポーツからいち早く推進することで、会社全体を変えていきます。原材料調達からリサイクルまで、まずモータースポーツのバリューチェーン全体で、サステナブル化を一気呵成に進めています。

モータースポーツタイヤの バリューチェーンにおける取り組み

- 原材料調達：再生資源・再生可能資源比率
65%以上へ挑戦
- 生産・物流：カーボンニュートラル化をいち早く推進
100%再生可能エネルギーを活用した生産
グリーン配送(陸上・海上)によるCO₂削減
- リサイクル：タイヤを原材料に「戻す」
ケミカルリサイクルの実現へいち早く挑戦

「走る実験室」

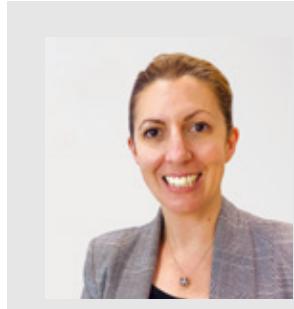
ENLITEN 第2世代の技術開発への貢献

サステナブルなグローバルモータースポーツを「走る実験室」として、27MBPから市場に投入予定のENLITEN 第2世代の技術開発を推進していきます。ブリヂストンがタイトルスポンサーを務めるソーラーカーレース、Bridgestone World Solar Car Challengeにおいて、第2世代ENLITEN技術を搭載したモータースポーツタイヤを25年に投入することを計画しています。また、ゼロエミッション車で一般ドライバーが参加するBridgestone FIA Eco Rally Cupでは、EVをサポートすると共に、タイヤユーザーの声を聞く機会と捉え、ENLITEN技術開発に繋げていきます。加えて、26-27年シーズンから単独タイヤサプライヤーに選定されたABB FIA Formula E世界選手権への参加を通じて、サステナブルな技術を磨き上げていきます。

Bridgestone World Solar Challenge



サステナブルなグローバルモータースポーツの先駆けとして、ブリヂストンは2013年からタイトルスポンサーを務め、23年10月の10周年記念大会において、ENLITEN搭載タイヤをモータースポーツへ初投入しました。太陽光による限られた電力で、オーストラリアのダーウィンからアデレードまで約3,000キロを縦断する過酷な条件やソーラーカーの特性を、参加チームに寄り添いながら深く理解することで、低転がり抵抗、耐摩耗性、軽量化にエッジを効かせてカスタマイズし、装着頂いたチームの最高のパフォーマンスを支えました。さらに、再生資源・再生可能資源比率を前回大会(2019年)の2倍である63%へ向上し、サステナブルな技術も同時に実証することができました。タイヤの輸送においても、DHL社との取り組みにより、カーボンニュートラルな輸送を実現しました。次回大会へ向けても、進化を続けていきます。



Bridgestone World Solar Challengeは、環境に優しくクリーンな未来を実現したいという情熱にあふれた、優秀な若者たちの素晴らしいコラボレーションです。太陽光発電による電気自動車の新技術で設計された車両そのものにも目を見張りますが、重要なのは、ここで学生たちが開発した多くの革新的な技術が、のちに様々な業界で採用されていくという点です。このような挑戦を支えることは、非常に胸がおどります。

Joanne Hayes
Head of Sustainability and Corporate Communications,
Bridgestone Australia and New Zealand